



各 位

平成 28 年 10 月 26 日

会 社 名 富士通フロンテック株式会社  
代 表 者 名 代表取締役社長 下島 文明  
(コード番号 6945 東証第2部)  
問 合 せ 先 経営企画室長 豊美 由喜夫  
(TEL042-377-2544)

当社の親会社名 富士通株式会社  
代 表 者 名 代表取締役社長 田中 達也  
(コード番号 6702 東証、名証各第1部)

### 連結業績予想値と決算値との差異に関するお知らせ

平成28年4月27日に公表した、平成29年3月期 第2四半期連結累計期間（平成28年4月1日～平成28年9月30日）の業績予想値と、本日公表の平成29年3月期 第2四半期決算の実績値に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

#### 記

平成 29 年 3 月期第 2 四半期連結累計期間業績予想値と実績値との差異  
(平成 28 年 4 月 1 日～平成 28 年 9 月 30 日)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想 (A) (平成 28 年 4 月 27 日発表)	52,600	1,200	700	500	20 円 86 銭
今回実績 (B)	51,447	2,911	2,109	1,496	62 円 44 銭
増減額 (B-A)	△1,152	1,711	1,409	996	—
増減率(%)	△2.2	142.7	201.4	199.3	—
(ご参考) 前年同期実績 (平成28年3月期第2四半期連結累計期間)	55,696	2,019	1,864	1,285	53 円 67 銭

#### 差異の理由

売上高は中国市場向けメカコンポーネントの延伸などにより前回発表予想より減少いたしました。一方、米国流通市場向けメカコンポーネントの好調な推移、国内ビジネスにおける所要の前倒しおよびコストダウンの推進や費用効率化の徹底などにより、営業利益、経常利益、純利益がそれぞれ増加いたしました。

以上